

会社概要・編集方針	2012年度ハイライト	トップコミットメント	金融機関として 取り組むべき優先課題	優先課題:ケーススタディ	SMFGにおけるCSR
盤石な経営体制	CS・品質向上への取り組み	環境活動	社会貢献活動	人の尊重と人材活用	各種データ集

金融機関として取り組むべき優先課題：ケーススタディ

グローバル

米州における取り組み

三井住友銀行の米州拠点では、SMBC GLOBAL FOUNDATIONを通じ、教育支援、地域貢献、文化振興を目的として、さまざまな活動を行っています。



米国を本拠地とする財団であるSMBC GLOBAL FOUNDATIONは、教育支援の一環としてのアジア各国で学ぶ大学生に対する奨学金の支給や、当行従業員が行う寄付に対して財団からも同額の寄付を拠出するマッチングギフト等の寄付活動を実施してきました。また、同財団ではこれらの活動に加え、ニューヨーク市ハーレムの高校(Frederick Douglass Academy)が主催する日本研修旅行への支援も1999年から行っています。これは、日

本航空株式会社と共同で同高校において日本語を学ぶ生徒のうち10名程度を日本の寺社や当行本店等を巡る1週間の旅行へ招待するもので、2012年度には8名の生徒が参加しました。旅行を終えた生徒たちからは「将来また日本を訪れたい」という声も聞かれ、生徒たちが日本の文化・歴史に初めて触れる貴重な機会を提供することができました。米州拠点では今後もさまざまな取り組みを通じて、社会貢献活動を推進していきます。

欧州・中東・アフリカ地域における取り組み

英国現地法人の欧州三井住友銀行では、ボランティア休暇を利用した職員の活動、行内寄付基金によるチャリティー団体への寄付、および同基金マッチングギフト制度(従業員の寄付に対して銀行が一定額を拠出する制度)を利用したチャリティー団体への寄付を実施しています。



2012年度には給与天引き募金制度 Give As You Earn (GAYE)を通じた募金・寄付活動が評価され、Institute of Fundraising(英国のチャリティー団体の一つ)よりPayroll Giving Bronze Award 2012を受賞しました。

GAYEは1987年に始まった給与天引き募金制度で、各チャリティー団体は、その募金額に応じて一定の恩恵を得ることができます。従業員の募金額に対し、年間£100を上限として、銀行からも同額を寄付するマッチングギフト制度を整備し、チャリ



ティー団体への寄付活動を銀行全体として後押ししています。また、ボランティア休暇を利用した役職員の活動も活発に行っており、2012年度はホームレスへの支援を目的としたチャリティーイベントに参加しました。

欧州・中東・アフリカ地域ではボランティア活動や募金収集活動が活発化してきており、一例として2012年度は前年度比で欧州三井住友銀行の募金額が42.7%増加、職員がボランティア活動に費やした時間が30.6%増加するなど、行内・職員のCSR活動への参加意識は年々高まっています。今後もこれらの各種制度を活用して、社員および銀行による社会貢献を促進していきます。

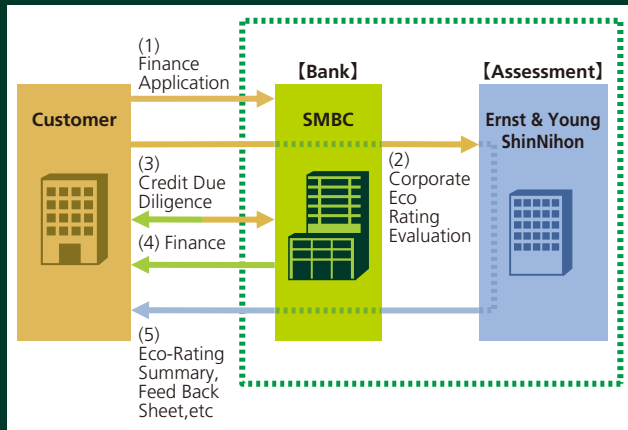
会社概要・編集方針	2012年度ハイライト	トップコミットメント	金融機関として 取り組むべき優先課題	優先課題: ケーススタディ	SMFGにおけるCSR
盤石な経営体制	CS・品質向上への取り組み	環境活動	社会貢献活動	人の尊重と人材活用	各種データ集

金融機関として取り組むべき優先課題：ケーススタディ

グローバル

アジアにおける取り組み

三井住友銀行は、2012年12月、マレーシアにおける企業の環境配慮活動を支援する「SMBC環境配慮評価融資～マレーシア版～」の取り扱いを開始しました。



「SMBC環境配慮評価融資～マレーシア版～」は、日本国内で2008年から取り扱っている「SMBC環境配慮評価融資」の仕組みを活用したものです。マレーシアにおける企業の環境配慮状況を評価して、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、さらなる環境経営推進のためにアセスメントレポートを提供しています。近年、環境行政に注力しているマレーシアでは

環境関連ビジネスの市場が拡大しており、当行ではこれまでに、同国初の大規模国際環境展「IGEM2010」にメインスポンサーとして出展・運営協力を行うなど、同国における環境関連ビジネスのさらなる拡大のため、協力してきました。今後とも、マレーシアにおける企業の環境経営を支援するとともに、グローバルでの企業の環境経営を促進していきます。

中国における取り組み

三井住友銀行(中国)有限公司はキッズセミナー「こども銀行たんけん隊」を開催しています



三井住友銀行(中国)有限公司(以下、「当行」)は、2013年2月に上海本店にて「こども銀行たんけん隊」と題し、キッズセミナーを開催しました。

「こども銀行たんけん隊」とは、子供たちに銀行業務について楽しく学んでもらおうというコンセプトの下2011年度に企画した、主に従業員の家族を対象とするCSR活動のひとつで、今回で2回目の開催になります。

当日、子供たちは「行内見学」、「札勘体験」、「SMBC本店とのテレビ会議」などのプログラムを通じ、銀行業務について楽

しく学びました。

活動後は、子供たちより「将来は銀行で仕事をしたい」という声が届くとともに、ご参加頂いたご家族からも高い評価を頂きました。

当行では、キッズセミナーのほか、植樹活動、環境美化活動、ボランティアを含む寄付活動等、多岐にわたるCSR活動を積極的に実施しています。引き続き活動を通じて、社会全体の持続的な発展に貢献していきます。